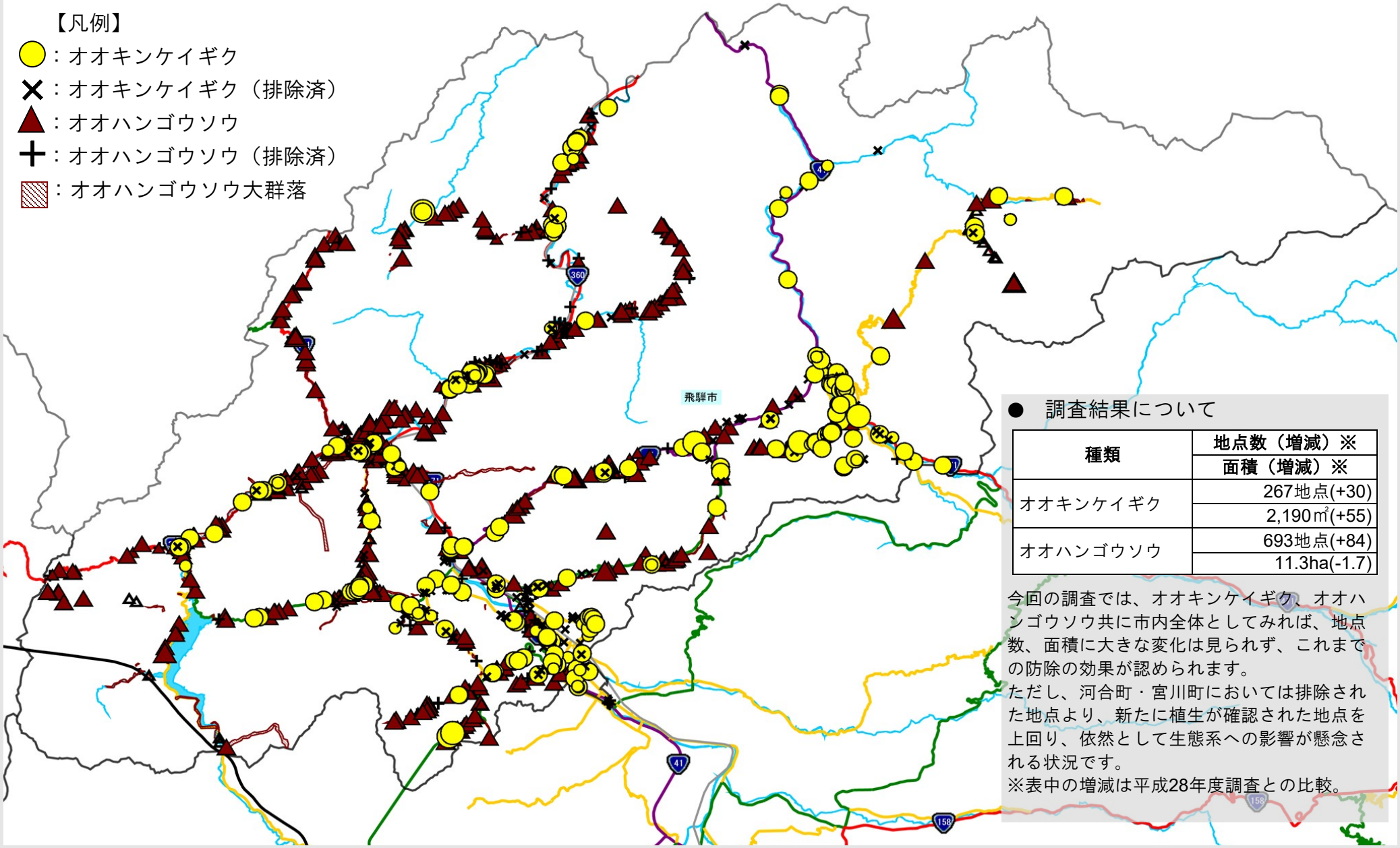
令和2年度特定外来生物分布調査　調査結果



● 調査結果について

種類	地点数（増減）※ 面積（増減）※
オオキンケイギク	267地点(+30)
	2,190㎡(+55)
オオハンゴウソウ	693地点(+84)
	11.3ha(-1.7)

今回の調査では、オオキンケイギク、オオハンゴウソウ共に市内全体としてみれば、地点数、面積に大きな変化は見られず、これまでの防除の効果が認められます。
ただし、河合町・宮川町においては排除された地点より、新たに植生が確認された地点を上回り、依然として生態系への影響が懸念される状況です。
※表中の増減は平成28年度調査との比較。